

平成 28 年度の主な取組予定

平成27年10月20日

湯沢市総合教育会議

《生涯学習の推進》

生涯にわたり主体的に学ぶことができる多様な学習機会の確保・充実を図ります

◆生涯学習推進に向けた体制強化、環境整備、学習活動の展開を図ります。

【28年度重点事業】

- ① 豊富な経験とテクニックを持つ一流アスリートの講話や実技指導を通し、心豊かで優れた人格形成を図るため、中学生及び地域住民を対象とした「アスリート出前プロジェクト事業」の実施

◆図書館、学校、地域が連携して子どもの読書活動の普及推進に努めます。

【28年度重点事業】

- ① 子ども読書活動推進計画を踏まえ、原作者による読み聞かせ事業や、計画の概要パンフを全戸配布する

◆豊富な文化財の保護・継承に取り組むとともに、文化遺産の幅広い利活用を図ります。

【28年度重点事業】

- ① 有形文化財（建造物）の保存継承を図るため、維持管理費用への助成制度を創設するとともに、文化財を含む歴史建造物のカタログ化等による情報発信を進める
- ② 「湯沢学」講座の開催や市内巡りなど、郷土を支えてきた偉人や歴史・文化等を学ぶ機会の提供
- ③ 地域の文化遺産（伝統芸能）の継承を図るため、実態調査を実施するとともに、発表の機会の提供等による伝承者の発掘と練習場所等の支援

◆芸術鑑賞の機会の提供や自主的・創造的な芸術文化活動の支援に努めます。

【28年度重点事業】

- ① 「音楽のまちゆざわ」について、コンセプトの形成・浸透を図るため、推進組織を立ち上げて事業の推進を図る

《学校教育の充実》

ふるさとの「もの・ひと・こと」を生かした創意工夫に満ちた特色ある教育を推進します

◆ふるさとのよさの発見、ふるさとへの愛着心の醸成、ふるさとに生きる意欲の喚起を目指します。

◆生命を大切にし、自他を尊重するとともに、高い志をもち自己実現に向けてたくましく生き抜こうとする豊かな心と健やかな体を育みます。

【28年度重点事業】

- ① 障がい等により学校生活全般にわたって支援が必要な通常学級に在籍する児童生徒の支援と担任の負担軽減を図るため「かがやきサポーター」の配置
- ② 幼児期からの教育相談や就学等に関する指導助言を行うため「就学支援コーディネーター」の配置

◆一人一人の児童生徒を生かした日々の授業実践による「確かな学力」を育みます。

【28年度重点事業】

- ①、② 上記と同じ
- ③ 学校図書に係る環境整備を図るため「学校図書支援員」の配置
- ④ 小学校外国語活動の教科化完全実施に向けた指導体制の充実を図るため「外国語指導助手」の配置（増員）

《教育環境の整備》

安全・安心で良質な教育環境の整備を図ります

- ◆緊急度や優先度の高いものから維持補修に率先して取り組み、安全・安心な教育環境の維持に努めます。

【28年度重点事業】

- ① 遠距離通学生徒の安全・安心な運行支援のためスクールバスの更新

- ◆質の高い給食を安定的に提供するとともに、食育の支援が可能な衛生的で効率的な統合学校給食センターを建設します。

【28年度重点事業】

- ① 平成29年4月1日運用開始に向けた建設工事の実施及び備品等購入

- ◆児童生徒の教育条件の改善の観点から、学校、保護者、地域の方々と丁寧な検討を重ね、将来を見据えた望ましい学習環境の整備に努めます。

【28年度重点事業】

- ① 障がい児支援については、専門的な支援を確保することとともに、乳幼児期から学校卒業まで一貫した効果的支援を提供する体制づくりを目指す
- ② 貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援を推進することを目的とした「湯沢市生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業」を拡充

- ◆社会全体で学校や子どもたちの活動を支援する取組や地域とともにある学校づくりに努めます。

【28年度重点事業】

- ① 放課後児童クラブ運営の充実とスムーズな登録の推進

《スポーツの振興》

生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指します

- ◆地域や学校、関係団体等あらゆる立場の市民との協働により、スポーツを活用した地域づくりを推進します。

【28年度重点事業】

- ① JFAこころのプロジェクトが行う「夢の教室」を開催し、「夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」等、講義と実技を通じて子どもたちに伝える
- ② ジュニアの育成指導に携わる指導者の更なる資質向上を図るため、「スポーツ講演会」の開催

- ◆誰もが各々の体力や年齢、目的等に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指します。

【28年度重点事業】

- ①、② 上記と同じ